



農委だより

認定新規就農者を紹介します！

富田 裕子さん(42歳)

令和6年度就農
主な耕作地 川藤

メッセージ

農業を始めたばかりで、
まだまだ失敗も多いですが、
農家の皆さんに支えられながら、
少しずつ成長していきたいと
思っています。
よろしくお願いします。

平野 圭一さん(40歳)

令和6年度就農
主な耕作地 川藤

メッセージ

有機栽培で定番野菜や、
見慣れないけど個人的に美味しいと
感じた野菜を作っています。
まだまだ課題が多いので、ひとつずつ
改善できるように頑張ります。
よろしくお願いします。



もくじ

- | | |
|------------------------------|------------------------------|
| 1 認定新規就農者の紹介 | 5 農政課・農業委員会からのお知らせ |
| 2 市長への意見書提出・県外視察研修・一斉農地パトロール | 6 農地利用最適化推進委員・賃借料情報・農地中間管理事業 |
| 3 市民まつり・農業まつり | 7 令和8年 JA さいかつ管内標準的農作業料金 |
| 4 ドローン等による空中散布・全国ねぎサミット | 8 農業委員のレシピ紹介・もみ殻カップを提供・編集後記 |

～農業者の声が反映された幅広い農業施策の推進に向けて～ 農地等利用最適化推進施策等に関する意見書を提出しました

農業委員会の活動を通して農業者の方々や農業団体から寄せられた意見・要望等の「現場の声」を基に、改善すべき施策の内容について取りまとめ、「令和8年度農地利用最適化推進施策等に関する意見書」を作成し、9月25日、市長応接室において立原司朗農業委員会会長と多々良俊明農地利用最適化推進委員から中原市長に手渡され、来年度の施策に反映していただくよう要望しました。

立原会長からは「担い手の減少や高齢化に伴う遊休農地の増加など多くの課題が山積しており、本市農業の維持・継続と発展のため、意見書を提出します」と挨拶しました。意見書を受け取った中原市長は「さまざまな農業課題がある中、日頃の農業委員、農地利用最適化推進委員の活動に敬意を表します。私も新たに発生した耕作放棄地や耕作環境整備のために修繕が必要な個所など、現



右から中原市長・立原会長・
多々良農地利用最適化推進委員

場をひとつひとつ直接見て確認しています。可能な限り予算化を考えていきますので、一緒に頑張っていきましょう。」と述べました。意見書の提出後は、農業施策に関する意見交換を行いました。

意見書（概要）

- 地域の中心的な担い手への農地利用集積
- 遊休農地・耕作放棄地の発生防止・解消及び農地違反転用対策について
- 新規就農者の参入の促進
- 中核的担い手農家の確保・育成及び農業団体の育成
- 多種多様な生産・加工、流通の展開と農産物の高付加価値化

※意見書の詳細は、市ホームページに掲載しています。



農業委員会の活動

県外視察研修会・農地パトロールを行いました！

県外視察研修会

令和7年1月に、「農地再生モデル事業」として、荒廃農地を再生しブランド農産物を栽培する活動を行っている、神奈川県相模原市の農業委員会を訪問し、研修を行いました。

農業委員・推進委員が中心となり、周辺農家と協力しながら、荒廃農地の草刈りや土壌改良等、農地の整備を行い、後に新規就農者などに農地をあっせんしたり、委員が協力し合い、大豆の栽培に取り組み、地産地消の推進に向けて活動しているとのことでした。

近年、吉川市内も荒廃農地が見られるようになっていきます。農業委員・推進委員が一丸となって、担い手の確保に向けて活動していく必要性を感じました。



視察研修会の様子

一斉農地パトロール

農業委員会では、日々の農地パトロールに加えて、毎年8月に遊休農地の発生防止、解消等を目的として、「一斉農地パトロール」を実施し、前年度に発生した遊休農地が解消されているか、新たに遊休化した農地がないかなど、農地の状況を確認しています。

遊休化した農地は、害虫の発生や野生鳥獣の住処となったり、不法投棄されたりと、周辺農地や地域環境にも影響を及ぼします。

遊休農地を把握し、地権者自らが耕作できない農地については、利用調整を行うことで担い手に引継ぎ、農地の有効利用を促進していきます。



一斉農地パトロールの様子

第30回吉川市民まつり

農業まつり

令和7年
11月15日(土)~16日(日)

農産物品評会

令和7年11月15日(土)

おあしす多目的ホールで開催

朝早くから自慢の野菜や米、花き等がホールに運び込まれました。令和7年も、高温やカメムシ被害等の影響もありましたが、65品目、225点と生産者の方々が丹精込めてつくった高品質な農産物が多く出品されました。

春日部農林振興センターとさいかつ農協の各審査委員が、一品一品審査を行い、特に優れた農産物に各賞が授与されました。特別賞を受賞された方は左記のとおりです。受賞された皆様、おめでとうございます。

特別賞受賞者(敬称略)

品評会の部

埼玉県知事賞

ねぎ

キャベツ

玄米(コシヒカリ)

ねぎ

玄米(コシヒカリ)

吉川市長賞

小松菜

明星 徹郎

鈴木 英樹

戸張 丈子

渡邊 康雄

藤井 克男

永瀬 則一

永瀬 則一

吉川市議会議長賞

ブロッコリー

レタス

吉川市農業委員会会長賞

鶏卵

カリフラワー

さいかつ農業協同組合組合長賞

みかん

玄米(コシヒカリ)

ビオラ(華あられ)

こんにゃく芋

吉川市議会議長賞

ブロッコリー

レタス

吉川市農業委員会会長賞

鶏卵

カリフラワー

さいかつ農業協同組合組合長賞

みかん

玄米(コシヒカリ)

西山 和枝

日暮 茂雄

渡邊 慎也

渡邊 昭子

海老原哲哉

山口 舞

瀬田まさ子

齊藤 忠男

齊藤 忠男

齊藤 忠男

齊藤 忠男

(農)中井農産センター賞

ねぎ

玄米(コシヒカリ)

玄米(コシヒカリ)

玄米(コシヒカリ)

玄米(コシヒカリ)

玄米(コシヒカリ)

玄米(コシヒカリ)

玄米(コシヒカリ)

玄米(コシヒカリ)

玄米(コシヒカリ)

鈴木 翔吾

藤井 弘子

加崎 洋一

互 美章

佐藤 直樹

下村 悠太

鈴木 勝一

西山 金一

西山 金一

西山 金一

西山 金一

市民まつり

愛され続けて30年

これまで これからも

翌日16日(日)の市民まつりでは、天候に恵まれ、大変多くの方にご来場いただくことができました。農業まつり部門は、農業関係団体による農産物の販売やPR活動のほか、農産物品評会に出品された農産物の即売会も行われ、どの会場も大盛況でした。



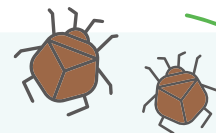
は、天候に恵まれ、大変多くの方にご来場いただくことができました。農業まつり部門は、農業関係団体による農産物の販売やPR活動のほか、農産物品評会に出品された農産物の即売会も行われ、どの会場も大盛況でした。



市民まつりに参加した農業関係団体

○さいかつ農業協同組合(販売促進センター)	吉川市が育んだ自慢のお米「吉川のしずく」限定販売
○さいかつ農業協同組合(JAクラブ)	とれたて農産物の販売
○吉川産農産物販売促進協議会	吉川産米のつかみどり
○吉川市4Hクラブ	吉川産ねぎを使用したねぎ塩ドッグの販売
○吉川市農業青年会議所	つきたて餅の販売
○吉川市農業委員会	農業委員会活動PR・野菜の種・花の種配布

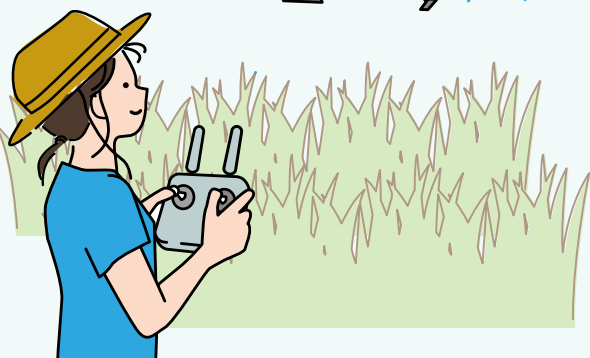
ドローン等による空中散布について



近年、県内ではイネカメムシによる米の著しい減収や品質低下が発生しています。イネカメムシは、出穂期にイネを吸汁し、若い穂を求めて水田から水田に移動するため、除草管理だけでは防除が困難です。防除が行われていないほ場、周囲より出穂が早い品種のほ場や遅い品種のほ場は集中被害を受ける場合があるため、広域的に一斉に防除を実施することが効果的です。各地域でドローン等による空中散布を行う「広域防除」に取り組みましょう。

○イネカメムシに対する防除対策

- ほ場の見回り、白色粘着板トラップの利用等により、ほ場への初期の侵入把握に努めましょう。
- 出穂期に防除することが重要となります。出穂期～登熟初中期の2回の薬剤散布が有効です。
- イネカメムシの多くは、昼間は株元に潜んでいます。薬剤散布の際は、株元まで薬剤が十分に届くように、通常より高度を下げつつ、速度も調整することを心掛けましょう。
- 一部の地域では薬剤抵抗性個体が確認されていることから、同一系統の薬剤の連用は避け、ローテーション散布を実施しましょう。



『全国ねぎサミットinあさご』で吉川ねぎをPR!

11月23日(日・祝)、11月24日(月・振休)

兵庫県朝来市にて開催された、「全国ねぎサミット」に参加しました。

全国のねぎ産地が一堂に会するなか、巷で話題のネギシスターズが吉川ねぎを全国へ向けてPRし、大いに盛り上げました。

吉川市の販売ブースでは、生鮮ねぎはもちろんのこと、昨年に引き続きねぎバッグを販売し、ねぎを愛する人たちにたくさん購入していただきました。

青ねぎ文化が主流ともいわれる関西での初の開催で、大阪、神戸からもたくさんの来客がありました。白ねぎをどうやって食べるのかとご質問をいただき、吉川ねぎの特徴である「巻きがしっかり煮崩れしらず」をアピールすることが出来ました。

これからも、『吉川ねぎ』を積極的にPRしていきます！





わら焼き もみ殻焼きは 周辺環境に配慮を！

野焼きは法律で原則禁止されていますが、農業を営むためにやむを得ないものとして行う焼却については、例外として認められています。農地での野焼きは害虫の発生を防ぐ効果がありますが、出来る限り農地にすき込むなどして還元しましょう。周辺環境や住民の方に影響を及ぼすような焼却はご遠慮ください。

- 夜間の焼却は危険を伴うため、日没後は行わないようにしましょう。
- 煙や臭いが住宅地に広がらないよう、風向きや時間帯を考慮しましょう。
- 強風や乾燥しているときなど、火が広がる恐れがあるときは行わないようにしましょう。

近年、野焼きに関する多くの苦情等が市に寄せられています。トラブル等が発生しないようご理解ご協力をお願いいたします。

お問い合わせ

農政課農政係 ☎982・9482

農地を耕作している人 を知っていますか？

近年、農地の相続を受けた方から、農地の所在が分からない、誰が耕作しているか分からないとの相談が増えています。

- ・ 事前に農地の場所を確認しておく、法務局等で公図の写しを取得しておく
- ・ 相対での農地の貸し借りを、農地中間管理事業を利用した貸し借りに変更する

農地中間管理事業を利用した場合、貸し借りの情報は農地台帳に記載され、確認できるようになります。相続された方が困らないよう、事前に対策を行いましょう。

認定農業者に なりませんか

認定農業者とは、「5年後の自らの経営目標」を設定し、市がその経営改善計画を認定した者です（複数の市町村で営農を行っている場合は、国または県が認定します）。認定農業者になると…

- 「認定農業者支援対策事業補助金」などの支援を受けることができます。
- スーパーL資金などの低利資金の融資を申請することができます。

※ 本市認定農業者の数：105経営体
（令和7年10月末時点）

お問い合わせ

農政課農政係 ☎982・9482

収入保険で 安定経営を 目指してみませんか

収入保険では、自ら生産した米、野菜、果樹、花、はちみつなどの農産物ならどんな品目でも対象になり、自然災害だけでなく、価格低下やけがや病気などによる収入減少も補償の対象です。加入申し込みの時には、所得税の青色申告（1年以上の実績）が必須です。

加入条件や保険料などのお問い合わせ

埼玉県農業共済組合越谷支所
048-965-7251



農地の相談は『推進委員』に！

こんな時は、地元の推進委員（農地利用最適化推進委員）にご相談ください。農業委員・推進委員が訪問した時は、積極的な意見交換をお願いします。

- 農地を貸したいけれども、だれか耕作してくれる人はいないか
- 農地を借りたいけれども、借りられる農地の情報はないか
- 農地の管理に悩んでいる



推進委員の担当地区

清水 正(下内川)	上内川・下内川・八子新田・鍋小路
山口 新市(川藤)	川藤・南広島・拾壹軒
吉野 武司(飯島)	三輪野江・土場・飯島・半割・加藤・吉屋・鹿見塚
多々良 俊明(深井新田)	平方新田・中井・会野谷・深井新田・小松川・皿沼・中島・二ツ沼・関新田・上笹塚
山崎 成一(須賀)	須賀・川野・川富・関・吉川・平沼・栄町・きよみ野・中央・保・木売
名倉 定一(高久)	中野・木売新田・富新田・高富・高久・中曽根・道庭・美南

※推進委員と連絡を取りたいときは、農業委員会事務局(☎982-9494)にご連絡ください。

農地の賃借料情報

農業経営基盤強化促進法により、令和8年2月1日時点で集積計画が認可された（予定も含む）年間の賃借料（円／10a）について情報提供しますので、参考にご活用ください。

区分	平均額	最高額	最低額	筆数	参考
田	16,000	16,000	16,000	無償 4 有償 319	無償 1% 有償 99%
畑	9,290	20,000	4,191	無償 14 有償 20	無償 41% 有償 59%

※賃料を「JAさいかつコシヒカリ等米概算金30kg相当額」で設定されている場合は、さいかつ農協の「令和7年産出荷契約米概算金単価表」に基づき、16,000円／30kgで算出しています。

※平均額・最高額・最低額については、有償の契約のもので算出しています。

※固定借賃の筆は10aあたりに換算しています。

農地の貸借は農地中間管理事業を活用しよう！

農地中間管理事業とは、「農地中間管理機構」が、農地の所有者（地権者）から農地を借り受け、地域の農業を行う経営者（耕作者）へ貸し付ける事業です。これにより、農地の集約・集積を促進し、農業経営の効率化や新規参入を後押しします。

- ポイント1** 営利目的でない公的機関が仲介に入ること、地権者と耕作者ともに安心して農地の貸し借りができます。
- ポイント2** 貸借期間が終了すれば手続きをしなくても農地が返却されます。
- ポイント3** 農地を誰が管理しているのか、相続人はいつでも把握できます。

※契約締結を希望する場合は、地権者・耕作者の双方で申出書を提出する必要があります。希望する契約開始日の5か月前を目安に、農政課窓口へ利用申出書を提出してください。

※物納での契約には対応できません。

令和8年 JAさいかつ管内標準的農作業料金

単位：円/10a

作業の種類		作業料金 (消費税込)	摘 要
水田耕起・ 代かき	一番耕起（ロータリー）	6,930	
	二番耕起（ロータリー）	5,830	
	三番耕起（ロータリー）	5,170	
	代かき（3回耕起済）	9,240	
	代かき（2回耕起済）	10,450	
	代かき（1回耕起済）	13,310	
	代かき（未耕起）	20,900	
畑耕起	ロータリー耕起	11,550	ハウス内については、10%増
	プラソイラー（10a）	6,930	
育苗・田植	種子湯湯消毒（kg当り）	220	4kg1袋・持込引取本人
	育苗（10a・18箱）	22,000	種子代別料金（実費）・当事者間協議
	育苗（1箱）	1,320	
	田植	10,450	
管 理	施肥（元肥）	2,420	40kg以内・20kgごとに200円増
	施肥（追肥）	2,200	1回当たり料金
	施肥（珪カル）	2,420	100kg以内・20kg増すごとに200円
	防除（粒・粉・液1回分）	2,200	1回当たり料金
	畦畔雑草刈り（1回分）	2,420	周囲全刈・但しカヤ・ヨシは20%増
	畦畔つけ（1m当）	80	片側つけ（動力）
	草刈り（1㎡当）	60	草丈50cm未満・但し以上は50%増
	中間管理手作業	2,420	1時間当たり
	箱施用防除	1,177	農薬は、委託者持ち
	除草剤（畦畔・本田・1回）	1,848	農薬は、委託者持ち
	再生稲刈り	5,830	
	機械による掘ざらい・仕上げ作業	275/m	用排兼用または排水のみ
		165/m	用水のみ
	機械整地	6,050	機械作業（均平作業は除く）1時間当たり
収穫調整	刈取脱穀	24,310	農地が管外の場合、2,000円加算 収穫後の粃、玄米運搬料は各々2,000円加算
	刈取脱穀（コシヒカリ・もち米）	25,410	
	刈取脱穀（倒伏一方刈）	34,760	
	乾燥調整	23,100	乾燥もみすり調整
	乾燥調整（コシヒカリ）	24,310	
一貫作業	育苗と田植	30,580	種子代別料金（実費）
	収穫・乾燥（うるち）	46,200	倒伏の場合は、その状況により10%以上徴収する
	収穫・乾燥（コシヒカリ）	48,510	
	収穫・乾燥（もち）	50,820	倒伏の場合は、その状況により20%以上徴収する
管 理	休耕田・畑維持管理	実 費	上記の料金に準じ、作業内容により当事者間協議する。

- 備考 1. この料金は標準的な目安として定めた事項であり、特別に措置を要する事項が発生したときは当事者間協議の上で決める。
2. 耕起・整地・田植・収穫・調整・作業の5a未満は5a料金とする。
3. 未整理地区及び作業困難な場所の作業料金は上記料金の10%以上徴収する。
4. 調整・刈取脱穀・調整米麦の配達運賃は別料金とする。
5. 悪条件（荒地・ブル跡地等）の場合は、倍額を限度とし当事者間で協議する。
6. 持込による色彩選別機、利用料金は1袋（30Kg）800円からとする。
7. 摘要・備考の金額はすべて税抜金額とする。
8. この標準的作業料金は、令和8年1月1日より適用とする。

農業委員さんの

レシピ紹介

旬の野菜を
使った天ぷら

地場産！

材料

材料（2人分）

小麦粉 200g

冷水 250CC

揚げ油 適量

① さつま芋

人参 小2/3
中1/3

② 春菊

人参 5束
中1/3本

③ ほうれん草

2束
半分ベーコン
3枚

④ 玉ねぎ

中1個
紅しょうが
少量

⑤ 長ねぎ

桜えび 中1本
少量

作り方

イ 野菜と具は食べやすい大きさに切り、個々に分けておく。

ロ 桜えび、紅しょうが、ベーコン以外の野菜に軽く小麦粉を振って混ぜておく。

ハ 残りの小麦粉に冷水を入れ、「だま」にならないよう軽く溶いておく。

ニ 天ぷら鍋に適量の油を入れて加熱する。

ホ ①のさつま芋・人参をハに絡ませ、ニに入れ数分揚げたら取り出す（②～⑤を繰り返す）

ヘ 出来上がった天ぷらを皿に盛り付けて完成。

※油の取扱には注意してください。
※薬物は広がりやすいので、箸で抑えると良い。
※あらかじめ器具等を準備しておく。

りんごと柿の天ぷら



熱々のうちに、塩とブラックペッパーでアクセントをつけて。美味しくいただけます！

植樹祭で

もみ殻カップを提供

5月に秩父市で開催された「全国植樹祭」の招待者に「もみ殻カップ」を提供しました。



このカップは、稲作が盛んな当市で排出されたもみ殻を活用したもので、児童館ワンダーランドの子どもたちが「もみ殻のきせき」と命名し、吉川美南高校の生徒がカップのデザインイメージを考え、市政に興味のある若者がデザインを考案し、市内企業のコーワプラス（株）が製作したものです。

カップには、なまりんが植樹をし、大きく育つ姿が描かれています。



もみ殻カップは、市内の米農家が廃棄するもみ殻を60%材料として使用し、プラスチック使用量の削減を実現しています。

編集後記

令和の米騒動から1年が過ぎましたが、今も米の価格は高値状態が続いています。吉川市においては、令和6年はイネカメムシによる被害や猛暑の影響による生育障害等で収量が激減しましたが、令和7は徹底した防除により、平年並みの収量になっているところ。ただ、イネカメムシの防除や生育障害等への対応は出来たものの、昔ほど田んぼにイナゴやバッタの姿が見られないことは悲しく思います。

令和8年もイネカメムシの防除や猛暑対策は続いているかなければなりません。米の価格も昨年同様だと有難いのですが、値下がり騒がれているので不安が付きまといま。農業委員会も情報を早くキャッチし、発信していきたいと思っています。

(宇野)

編集委員長
編集委員

宇野 直樹
吉澤 宏
関根 基弘
萩原 豊子
染谷 直志
石川 昌良
高鹿 訓子
清水 正
吉野 武司
名倉 定一
立原 司朗